

長崎鼻 行者洞穴

行者洞窟としても知られる行者洞穴は、長い時間を経て浸食によって削り出された、地質学的に独特な自然景観地です。大分県の天然記念物に指定されているこの洞窟は、長崎鼻全体に約 20 ヶ所ある洞窟の中でも最大のもので、宗教の修行の場として使われていました。

訪問客は、短い道を歩いて下り、洞窟を近くから見ることができます。洞窟に流れ込む波の立てる心休まる音を聞きながら、中にある小さな神社に訪れることもできます。5 月中旬と 8 月下旬には洞穴の小さな穴ごしに夕陽が沈むのが見える日があります。